

尾三消防組合職員の新型コロナウイルス感染について

尾三消防組合に勤務する職員が新型コロナウイルスに感染したことが判明しましたので御報告いたします。

1 当該職員の基本情報

年代：10代

性別：男性

職種：消防官

2 経過

・1月12日（水）

愛知県消防学校に入校中の学生が新型コロナウイルス陽性者となり、陽性者と接触が認められる当組合職員1名に帰宅指示が出された。

・1月13日（木）

抗原検査の結果は陰性

・1月14日（金）

濃厚接触者に認定

・1月15日（土）

TMA 検査で陽性が判明し所管する保健所の指示により自宅待機からホテル療養となる。

3 平時の対策

研修中は、研修所の指示による感染予防策を実施していたとのこと。

4 今後の業務

職員は、研修施設から直接帰宅し隔離されていることから、当組合は手指衛生やマスクの着用など標準的な感染対策を講じながら、所管する保健所の指導・助言を踏まえ、通常どおり消防業務を継続する。

尾三消防組合職員の新型コロナウイルス感染について

尾三消防組合に勤務する職員が新型コロナウイルスに感染したことが判明しましたので御報告いたします。

1 当該職員の基本情報

年代：10代

性別：男性

職種：消防官

2 経過

・1月15日（土）

同居の家族が陽性となり、所管する保健所から濃厚接触者の可能性があるため外出を控えるよう指示される。

・1月16日（日）

所管する保健所の聞き取りがあり、濃厚接触者に認定され自宅待機となる。

・1月17日（月）

自宅待機を継続する。

・1月18日（火）

所管する保健所に指定された医療機関でPCR検査を受け、陽性と連絡を受ける。
現在も自宅待機を継続しており、今後は所管する保健所の指示に従う。

3 平時の対策

・勤務中は、常時マスクの着用、手指消毒の励行及び事務室に飛沫防止パネルを設置するなど、感染予防策を実施している。

・救急現場で新型コロナウイルス感染症または感染症疑いと接する際には、感染防止衣等を適切に着用し、定められた手順を遵守しながら活動している。

4 今後の業務

当該職員は、1月14日（金）以降、勤務していないこと、当該職員の所属職員も症状を訴える者は現在発生していないこと、手指衛生やマスクの着用など標準的な感染対策を講じていることから、所管する保健所の指導・助言を踏まえ、通常どおり消防業務を継続する。

尾三消防組合職員の新型コロナウイルス感染について

尾三消防組合に勤務する職員が新型コロナウイルスに感染したことが判明しましたので御報告いたします。

1 当該職員の基本情報

年代：20代

性別：男性

職種：消防官

2 経過

・1月20日（木）

体調不良となり、医療機関へ連絡するも夜間のため検査は明日と伝えられた。

・1月21日（金）

抗原検査及びPCR検査を実施し、抗原検査は陰性との連絡を受けた。

・1月22日（土）

PCR検査の結果、陽性との連絡を受けた。

職員は、1月20日（木）から自宅待機中で、所管する保健所の指示を待っている。

3 平時の対策

・勤務中は、常時マスクの着用、手指消毒の励行及び事務室に飛沫防止パネルを設置するなど、感染予防策を実施している。

・救急現場で新型コロナウイルス感染症または感染症疑いと接する際には、感染防止衣等を適切に着用し、定められた手順を遵守しながら活動している。

4 今後の業務

当該職員は、1月20日（木）以降、勤務していないこと。

1月22日（土）、当該職員の所属職員に嘔吐とめまいの症状を訴える者が発生したが、すぐに帰宅させ、その他の所属職員に症状を訴える者はいないこと。

職員が使用した施設、経路については消毒を行い、手指衛生やマスクの着用など標準的な感染対策を講じていることから、所管する保健所の指導・助言を踏まえ、通常どおり消防業務を継続する。

尾三消防組合職員の新型コロナウイルス感染について

尾三消防組合に勤務する職員が新型コロナウイルスに感染したことが判明しましたので御報告いたします。

1 当該職員の基本情報

年代：30代

性別：男性

職種：消防官

2 経過

・1月27日（木）

職員の子が発熱したため医療機関を受診し、抗原検査を実施したところ陽性と判明した。家族全員が濃厚接触者に指定され自宅待機となった。

・1月28日（金）

子の陽性を受け、職員及び妻も医療機関で抗原検査を実施したところ陽性と判明した。今後の対応について、所管する保健所からの指示を待っている。

3 平時の対策

・勤務中は、常時マスクの着用、手指消毒の励行及び事務室に飛沫防止パネルを設置するなど、感染予防策を実施している。

・救急現場で新型コロナウイルス感染症または感染症疑いと接する際には、感染防止衣等を適切に着用し、定められた手順を遵守しながら活動している。

4 今後の業務

当該職員は、1月27日（木）以降、勤務していないこと。

当該職員が所属する係の職員に症状を訴える者は現在発生していないこと。

当該職員が使用した施設、経路については消毒を行い、手指衛生やマスクの着用など標準的な感染対策を講じていることから、所管する保健所の指導・助言を踏まえ、通常どおり消防業務を継続する。